第 1.1 版（2026 年 9 月 9 日作成）

信州大学医学部附属病院　小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「長期入院中の高校生に対する学習支援の実態と課題に関する後方視的研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	長期入院中の高校生に対する学習支援の実態と課題に関する後方視的研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院　小児科
研究責任者(職名)	齋藤 章治（講師）
研究実施期間	医学部長による許可日～2030 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	長期入院中の高校生に対して、どのような学習支援が、いつ、どの程度行われているか、また支援を妨げる要因を明らかにし、今後の早期支援、医療・教育連携、復学支援の改善に役立てることを目的とします。
対象となる方	2008 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間に当院に入院し、高等学校等に在籍中で、1 回の連続入院が 20 日以上、または同一の疾患・治療に関連する 6 か月以内の累積入院日数が 30 日以上であった方
利用する診療記録	年齢、性別、主病名、入退院日・入院期間、治療内容、居住都道府県、入院前の通学状況および学習上の配慮の有無、在籍校の種別・学年、学習支援の開始時期・内容、学校との連携状況、ICT 環境、試験・出席・単位認定への対応、復学・進級・卒業等の状況、支援を妨げた要因、本人・家族の要望等
研究方法	過去の診療録、看護記録、医療ソーシャルワーカー記録、退院支援記録、学校との連絡記録等から上記情報を収集し、学習支援の実施割合、支援方法、支援開始までの期間、単位・進級・復学等への対応、支援を妨げた要因を集計します。また、2019 年 10 月の長野県の県立高校生向け入院時学習支援制度施行前後や学校種別による違いを探索的に検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：齋藤 章治（信州大学医学部 小児医学教室・講師） 電話：0263-37-2642

既存の診療記録や学習支援に関する記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報が出ることはありません。本研究は信州大学のみで実施し、研究に用いる情報を他の研究機関へ提供することはありません。必要な情報のみを集計します。研究成果は、長期入院中の高校生への学習支援や医療・教育連携の改善に役立てるため、学会や学術雑誌などで発表することがありますが、患者様や在籍校を特定できる個人情報は利用しません。

この研究に診療記録等を利用することをご了解いただけない場合には、上記問い合わせ先までご連絡ください。研究対象となる方が現在成人されている場合はご本人から、現在未成年の場合はご本人または保護者等から、お申し出いただくことができます。また、研究対象となる方がすでに亡くなられている場合には、ご遺族からお申し出いただくことができます。研究への情報利用を拒否された場合でも、診療その他において不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいた時点で、すでに研究成果が論文などで公表されている場合や、個人を特定して解析データから除外することが困難となっている場合などには、情報を廃棄できないことがあります。